



オーシャニアクルーズがオーシャニア マリーナの全面改装に

長年愛されてきた船が2026年10月に全面リニューアル
最上級ラグジュアリートラベルに向けたブランドの継続的取り組みを強化



オーシャニア マリーナが全面改装で生まれ変わります

東京 2026年4月13日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、本日、高評価を得ているオーシャニア マリーナの全面リニューアル計画を発表しました。

ドック入りは2026年10月。大規模な改装工事が実施されます。すべての客室が入念に再設計され、公共スペース全体にも配慮の行き届いた改良が施され、オーシャニアクルーズならではの「邸宅と呼ばれるにふさわしいラグジュアリー」「時代を超えたデザイン」「さりげない優雅さ」が融合した船として生まれ変わります。

乗客定員1,250名のオーシャニア マリーナの船首から船尾に至る全面改装は、乗客体験を継続的に向上させるという基本方針の中核をなす包括的取り組み「オーシャニアネクスト」プログラムによる一連の改修計画の第一弾となるものです。保有全船が対象となる野心的な改修計画は、内装から料理、サービス、アクティビティに至るまで、船上体験のあらゆる側面にかかわるものとなります。



今回の改修は、現存する全船の雰囲気と美観を今後船団に加わる新造船のデザインや雰囲気と調和させていく上で、重要な節目となります。オーシャニアネクストにより、卓越した料理、目的地への没入感、そして行き届いたサービスという同社の伝統を忠実に守りながらも、現存の船隊の位置づけが昇華されます。

オーシャニアクルーズのチーフラグジュアリーオフィサー ジェイソン・モンタギューは、「オーシャニアクルーズにおいて、基準を引き上げることは単なる取り組みではなく、私たちの基本姿勢そのものです。料理の質を向上させることから、世界で最も注目される寄港地に深く入り込んだ没入感あふれる体験の創出に至るまで、私たちは常にゲスト体験の向上に努めています。オーシャニアネクストを通じて、すべての保有船舶が、ブランドを象徴する洗練されたスタイル、細部へのこだわり、そして配慮の行き届いた革新性を体現するものとなるよう努め、モダンラグジュアリーへの取り組みを改めて確固たるものにします」と語っています。

全面改装のハイライト

- 全ステートルームが全面改装。新たなレイアウト、豪華な家具と内装、バスルームは大型レインフォレストシャワーと大理石の仕上げで刷新。
- ペントハウス、オーシャニア、オーナーズ各スイートは、先ごろ改装された部分との統一感を保つようリフレッシュ。
- バーやラウンジなどの共用エリアでは、家具とカーペットを新しくし、照明も洗練されたものにする事で、統一感あるモダンな雰囲気を演出。拡張されるグランドラウンジには「ファウンダーズバー」が新設され、樽熟成ネグローニや個性的な少量生産のジンを使ったものなど、こだわりのカクテルが揃う雰囲気たっぷりのラウンジに。
- アーティストロフトに替わってシェフズスタジオが新設となり、内容の濃いデモンストレーションといった充実したプログラム、料理の専門家から学べる新たな機会、料理やワインのテイasting体験を提供します
- ザ・ベーカリーが、洗練のコーヒーハウス「バリスタス」に新たに加わり、フランスやイタリアの美味しいペストリーや焼きたてのスイーツ類を終日提供。朝のカプチーノのお供や午後に小腹を満たすのに最適です。船上でのカフェ体験がさらに充実。
- スペシャルティレストラン「ポログリル」、「レッドジンジャー」、「トスカーナ」、「ジャック」はデザインを一新。最新鋭の厨房設備を導入し、洋上最高の美を提供するというブランド理念をさらに強化。



- プールデッキのサンラウンジャーとデイベッドを刷新。刻々と変化する海や風景を楽しみながら、快適なリラクゼーションの場に。

大規模改装によって、オーシャニアクルーズならではの体験の本質が変わることはありません。誠実で気配りの行き届いたサービスは、どのクルーズにおいてもこれまで通りです。クルーによる温もりある細やかな気配り、そして乗客一人ひとりを大切にする心遣いで、まるで自宅にいるかのような安らぎを感じながらクルーズを過ごすことができます。

オーシャニア マリーナ改装は、ブランド進化に新たな段階を切り開きます。あくまでも個々の顧客を念頭に置いたエレガントで計算しつくされたアプローチを通じて、乗客体験はさらなる洗練の高みへと導かれます。

オーシャニアクルーズが誇るくつろぎの豪華客船と世界中の厳選クルーズに関する詳細は jp.oceaniacruises.com で。

オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の美食と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。ラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 泊から 200 泊余りをかけて巡ります。ソナタクラス船を 5 隻発注済みで、引き渡し予定は、それぞれ 2027 年、2029 年、2032 年、2035 年、2037 年の予定。オーシャニアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニアクルーズ PR 株式会社フレア